

第 880 回 教育委員会会議録

日時 令和 6 年 7 月 22 日 (月)
午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで

場所 御殿場市役所 5 階大会議室

出席者

1 番 教育長	勝亦 重夫	2 番 委員	渡邊 直子
3 番 委員	長田 光男	4 番 委員	勝又 英和
5 番 委員	杉山 ゆかり	6 番 委員	大西 孝明

陪席者

教育部長

教育総務課長

教育施設課長

学校教育課長

社会教育課長

学校給食課長

図書館調整監

西学校給食センター所長兼

高根学校給食センター所長

教育総務課副参事

教育施設課参事

学校教育課主席指導主
事

学校教育課課長補佐

社会教育課課長補佐

社会教育課課長補佐

事務局

教育総務課副参事

教育総務課主任

議事

御教議第42号

令和7年～10年度使用の中学校教科用図書の採択について

開会

教育長

本日は委員全員の出席をいただいておりますので、委員会は成立いたします。
ただ今から御殿場市教育委員会7月定例会を開会いたします。
本日の委員会は、お手元に配布の日程により進行いたしますので、ご了承願います。
それでは会議録署名人の指名を行います。教育長の指名により決定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議がないようですので、こちらから指名いたします。
2 番 渡邊 直子 委員 と、
3 番 長田 光男 委員 をお願いいたします。
次に会期であります。本日1日間といたします。
なお定例会終了後、委員会協議会を開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

教育長報告

教育長

明日は1学期の終業式が行われ、長期間に亘る夏休みがいよいよ始まります。いつもと違い時間の制約があまり無い中、自分自身で計画を立て実行していくことは、子供たちの成長には欠かせないものです。計画が上手くいっても上手くいなくても、子供にとっては成長の良い機会となります。どの子も有意義に、そして安全に過ごしてくれることを願っています。

感染症は感染者の増減を繰り返していますが、現在では学級閉鎖もなく比較的落ち着いた推移となっています。夏休みでは「早寝 早起き 朝ごはん」+「しっかりと手洗い」を実践して健康的な生活ができるとうれしいです。

6月21日 「社会を明るくする運動」御殿場市推進委員会

教育長

演題 「薬物を使う人はなぜ助けを求められないのか」

講師 薬物依存回復支援団体フリーダム代表 倉田 めば様

6月24日 部長連絡会 定例記者会見 人事管理訪問（印野小）

教育長

印野小では、素晴らしい施設の中で子供たちが一生懸命に授業に取り組んでいました。

6月25日 御殿場市学校給食センター運営委員会

教育長

久しぶりに給食を食べることができました。委員からは高い衛生環境の中で給食業務を進めているとの評価をいただきました。

6月26日 監査委員辞令交付式 部活動地域移行推進懇話会

男女共同参画社会づくりキャッチフレーズコンクール表彰式

6月27日 沼津間税会租税教室（御殿場小） 庁議

6月28日 御殿場支援学校教育振興会役員総会

ビーバートン市学生交流市長表敬訪問

教育長

姉妹都市のビーバートン市からサンセット高校をはじめとした4校から学生19人が御殿場市を訪問しました。

6月30日

Mt.FUJI 交響楽団定期演奏会（創立15年記念）

教育長

シベリウス作曲　フィンランディア
ベートーヴェン作曲　交響曲第9番（合唱付き）
合唱には学生も参加をするなど、老若男女が集う素晴らしい演奏会になりました。

7月1日

部長連絡会

7月2日

駿東沼津地区教科用図書採択連絡協議会
就園支援委員会

7月3日

園長会　試験委員会

7月6日

ごてんば市民芸術祭「オープニングセレモニー」

7月8日

人事管理訪問（原里小　富士岡中）

7月9日

東部地区教育長会　学校専門相談医制度運営懇話会

教育長

学校専門相談医の人数がかなり増員され、より安心できる体制になりました。

7月11日

市教頭・主幹教諭・教務主任研修会

7月12日

部課長会研修会

7月16日

部長連絡会

7月17日

人事管理訪問（原里中）　園長会

7月18日

人事管理訪問（富士岡小　玉穂小）

教育長

市内約半分の学校の訪問が終わりましたが、どの学校も子どもたちはしっかりと授業態度で臨んでおり、4か月で着実に成長したことを教えてくれました。

7月19日

高校生一日市長体験

教育長

南高1年生8人が一日市長となり、議場で「御殿場市のまちづくり」をテーマに意見発表を行いました。

7月22日

部長連絡会　定例教育委員会

議事

教育長

それでは、はじめに事務局から一言申し上げます。

教育部長

改めましてこんにちは。

先日の市民芸術祭オープニングセレモニーは大変暑い中ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。これを皮切りに来年2月まで、ステージ部門・展示部門を中心に市民芸術祭を開催してまいりますので、ぜひまたご覧いただければと思います。

本日の議案は1件となっております。ご審議の程、よろしく願いいたします。

教育長

それでは、議事に入ります。

御教議第42号

令和7年～10年度使用の中学校教科用図書の採択について

教育長

それでは、御教議第42号「令和7年～10年度使用の中学校教科用図書の採択について」を議題といたします。

教育長

それでは内容説明をお願いします。

学校教育課長

ただいま議題となりました、御教議第42号について、説明いたします。議案書の2ページ及び御教議第42号資料をお願いします。

採択の概要につきましては、5月の協議会でも説明させていただきましたが、令和7年度から4年間使用する中学校教科用図書について、文部科学省発行の「教科書目録」に登載されている教科用図書のうちから10教科16種目について採択を行うものです。

引き続き、資料の3ページを御覧ください。資料の中段右側にあります、御殿場市を含む3市3町で組織する駿東沼津地区の連絡協議会において、このたび、「教科書研究委員会」からの⑥の研究結果報告に基づき、協議が行われ、⑦の各種目1者を選定する採択案が作成されました。

これを受け、本教育委員会へ⑧の採択案が建議され、採択案に同意することについて、今回、⑨の採択案の承認をお願いします。

資料の2ページが連絡協議会からの協議書、4ページが採択案の一覧、6ページが同意書の案となります。

続きまして、採択案について説明いたします。

(省略)

採択案については以上です。

繰り返しのなりますが、駿東沼津地区教科用図書採択連絡協議会から採択案として提示された教科書の一覧は、御教議第42号資料の4ページに掲載したとおりとなります。

以上で説明を終わります。御審議のうえ、承認を賜りたく、お願い申し上げます。

教育長

ただいま御教議第42号につきまして内容説明がありました。本案についての質疑を求めます。

長田委員

子どもにとっても、教員にとっても、ICTを活用しやすい教科書となっているかを教えてください。

また、今回の採択により変更となった理由についてもよろしく申し上げます。

学校教育課長

まず1点目のICTの活用についてですが、先ほどの説明の中に何度かデジタルコンテンツという言葉が出てきたと思います。教科書の中には二次元コードというものがありまして、児童生徒が持っているタブレットでそれを写すとデジタルでいろいろな資料が出てくる、というような教科書が多くなっております。

デジタル教科書の使用は昨年度と今年度から小学校が始まっていますので、それについては主席指導主事よりご説明いたします。

学校教育課主席指導主事

デジタル教科書の活用状況ですが、昨年度は小学校で、英語は全校、算数につきましては10校中5校で実証実験として採用されております。その活用状況を見ていくと、やはり高学年においてよく活用されているという様子が見られました。

英語につきましては、英語専科教員が多く利用しており、中学校では専門教育という面がありますので、今後より活用が広がっていくのではと思います。

ただ、一方でICTの活用度合は、教員個人のICTの力量に委ねられる部分もかなりありますので、その辺りは検証を進めていく必要があると思われま

す。また、英語・算数以外につきましては、先程も学校教育課長が申し上げましたが、教科書に二次元コードがついておりますので、そちらを各自がiPadで映して見たり、デジタル指導書の提示用資料を大画面に映して見せたり、というような形で活用しているところです。

学校教育課長

2点目の質問についてお答えします。

本日、お配りいたしました資料2に全者の教科書の研究報告が載っております。どの者の教科書も今の児童生徒たちの実態を考慮して子ども達の発達段階に即したものであり、またそれぞれの良さがあります。

その中から採択するにあたり、5月の協議会資料にも掲載いたしました。採択の基準は3つです。1つ目、主たる教材として内容を具備し、その内容が学習指導要領の教科の目標を達成するために適切である。2つ目、内容の組織・配列・分量が児童生徒の学習にとって適切である。3つ目、児童生徒、学校、地域等の

特性や実態を考慮し、児童生徒の発達段階に即している。この基準に沿って、より児童生徒の実態に合ったものを選んだということになります。

長田委員

教科書の大きさがバラバラであること、1教科で3冊あったら全て持ち歩かなければならないのかといったことへの考え方を教えてください。

学校教育課長

小学生の話にはなりますが、ランドセルも重いので、今までのように全教科書を持ち歩くことはありません。iPadを毎日持ち帰り、家庭で使わない教科書については、学校のロッカーや個人の引き出し等で保管するような形をとっております。

もちろん必要に応じて教科書を持ち帰ることもありますが、全部を持ち帰るということはしていないかと思えます。教科書以外に資料集やノートもありますので、できるだけ子ども達には重さの面で負担をかけないようにしております。

教科書の大きさについては、そこに載っている文字や写真、年表等、児童生徒にとって見やすいサイズを考えると、どうしても大きくなったり、教科によっては小さくなったりということがあります。

教育長

ご質疑ございますか。ほかに質疑・異議もないようですので、本案を原案どおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議がありませんでしたので、御教議第42号「令和7年～10年度使用の中学校教科用図書採択について」を原案どおり承認することに決しました。

その他・閉会

教育長

他に皆さまから協議、確認事項等ございますでしょうか。

教育長

それでは他に無いようですので、以上で御殿場市教育委員会7月定例会を閉会といたします。

午後2時30分 閉会

会議録署名人

上記のとおり相違ないことを証明するため署名する。

2 番委員

3 番委員
